

広報 なかがま 11月号



長浜小校舎が完成

昭和五十四年八月十六日に着手した長浜小学校改築工事は約一年、五億五千万円をかけて八月三十日に完成。

新校舎は鉄筋コンクリート四階建てで、建物面積は三三二四・一四平方メートル。一階は職員室、校長室、事務室、保健室、教育相談室など、二階は普通教室六、放送室、情報管理室など、三階は普通教室六、図書室、児童会室など、四階は理科室、音楽室、家庭科室などとなっています。校庭の回りには、けやき、やまもも、すずかけくす、まてばしいなどを植樹し、環境、施設とも充実した中で、児童たちは二学期から授業を受けています。



河川を美しくする心がけ

河川を美しく する心がけ

機能発揮に欠かせぬ住民協力

変わらぬ機能治水・利水

河川美化の話に入る前に、河川の機能というものについて言うと、昔から治水・利水というものがありません。治水というのは洪水から住民を守る機能です。利水の方は、舟運とかいろいろありますが、現在では都市用水とか農業用水といった、水資源として利用することが主体になっていくわけです。それに最近、第三の機能ということが言われています。水とか敷地とか、空間の使用とか、環境の基にあるようなものが第三の機能ということで注目され、問題になってきているようです。

以上の三つの機能を少し説明しますと、わが国の河川は非常に急流で、しかも台風、経路にあるというようなことで、外国の川と比べると、洪水の防禦のウェイトが非常に高い。そのため昔から治水という問題が優先的に出て来ます。しかし最近のように水需要が多くなってくる、利水の機能のほうも非常にウェイトが高くなっていくわけです。

それから、わが国の最近の状況からみて、経済成長に伴う工業の高度な発達、あるいは都市化の進行、こういった事情がいろいろな



ったようなことがあるわけです。今日的な問題、第二の機能

さきに第三の機能といったのは、例えば、レクリエーションの場とか、河川敷の運動場とか、生物の生息地とか、あるいは火災などのときの避難場所とか、そういったらえ方をする機能です。例えば、河川敷で子供のときにタコ揚げをやったとか、清流でアユを釣るとかいうことは、昔からあったのですが、そういうものが自然のままに利用されていた時代には、あまり気がつかなかったということですが、それが時代の流れとともに、経済成長に伴って、昭和三十年代後半ぐらいででしょうか、非常に水質が悪くなる、河川敷なども捨てられるゴミで荒れ果てる。そういう問題がでてきて、従来からの豊かな水、緑の空間というイメージがどんどん壊れてしまう。そこで、いわゆる河川の環境整備への関心が、最近大きくクローズアップされてきているのだと思います。

もう一つは、国民生活が豊かになると、まず福祉とか住環境といった面がどうしても優先することになります。そういう福祉的な意味合いを含めても、河川の使用・利用というものが、機能として大きくなっていくわけです。このことを、もう少し広げて考えると、例えば歌にあるように、昔の「小ブナ釣りの川」といったものが、すっかり昔の物語になってしまっている。果たしてこれだけのだろうかという、人間的なもの

の看法が、こういう機能が認識されてきた背景にもう一つあると思うのです。では次に、機能と関係して、河川の美化とは何だろうかということになります。狭い意味では河川の環境の整備ということになるかと思いますが。

多様化した行政の役割

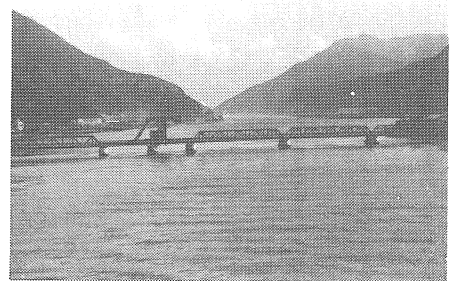
河川の管理者である行政の役割は、河川敷の整備をして公園とか運動場などとして使わせたり、工場から流れ込む廃水の基準を決めるとか、すでに汚れてしまったところは汚いものを掘り上げる浚渫や、水量をふやすことで相対的に薄めて水をきれいにする事です。さらには、河川工事の工法など、単に水を流せばいいということなら、コンクリートでまわりを固めてしまえばいいのだが、それではうるおいがないとか、魚がいなくなってしまうといったことがあるわけで、河川工事の工法などにもやはり自然の保護とか、魚を含めた生態系といった角度から考える必要があるわけです。こういった河川環境の整備が行政上の立場か

らの課題です。

もう一つは、住民としての立場です。これはもちろん、行政側といたしよになってやることですが、例えば雑草を刈り取るとか、ゴミ捨て場にしないように、みんなが協力するということは、河川美化の大きな柱です。

つぎに自然保護の問題です。やはり住民としては、鳥とか虫とか、そういう自然を求める場としての河川の役割は非常に大きいと思います。そういうものを通して、一つの住民運動がいろいろな形で展開されて、また行政側と手を握っていくということが、河川環境の整備に当たっての大きなカギになるのではないかと思います。

もう一点、この美化というものは、河川をきれいにするということだけではなくて、もう少し広くとらえて、さき程の治水・利水というものとも一緒



になって、川の理想像を求めていくということが、最後の美化ではないかと思えます。

美化ということは、そのものを大切にすることだと思います。例えば、自分で自動車を買った場合に、車をしょっちゅうきれいに掃除する。そういう人は車を大切にすることにつながります。だから、川もきれいにしておくということが、例えば堤防でも漏水を早く発見できるとか、そういうことにつながるわけです。

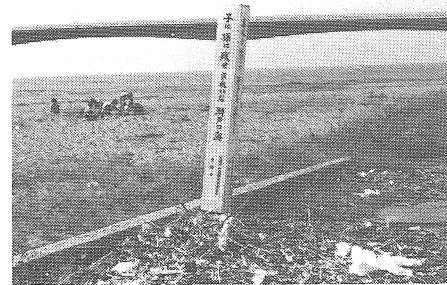
それから、治水とか利水に関係があるというのは、例えば、治水の目的で探ってしまう場合には水は減るのですが、逆に洪水とか、水が余っているときにダムに貯めておいて、洪水のときに補給して

やる機能があるわけです。このことは一般の人はあまり知らないのですが、そういう機能は、河川環境の整備とも密接不可分の関係にあるわけです。

さらに言えば、山の奥で砂防をやっていますが、砂防をやらないと土砂が川の中に押しつけてきて、こんどは河川が荒れてしまうわけです。中洲ができてしまつて、河川敷を荒すとか、いろんな影響を及ぼすわけですから、やはり美化ということも、さかのぼれば、川の上流のダム、その奥の砂防のよななものにまで、みんなつながっているわけです。

住民と行政の対話

河川美化ということを通じて、住民側と行政側の対話が行われる。



そういう対話を行いながら、さきほどの三つの機能の調和とか調整を考慮して美化という形の中でバランスを保ちながらやっていくことが、将来の国としても住民としても望ましいことです。

町民登壇

私のエビネとの出合いは、小学生の頃だったと記憶

している。近くの竹やぶに名も知らぬ可愛い花を見つけ、持ち帰り、畑の隅に植えた思い出がある。十数年前、ふとした事から洋蘭の美しさに魅せられ、蘭作りの仲間入りし、数多く作っている内に、日本の山野にも清楚可憐な可愛いエビネ蘭が自生していることを知り、全国の自生地を花を求めて歩きだしたのである。エビネにつかれて現在、数十万株に殖え、杉林の中で自然保護し、毎年開花期の五月には一般公開し、全国のエビネ愛好家達に好評である。この道にはいつて十二年であるが、長いようで短い気もする。

花は友を呼ぶ



水口 健 (44歳) 須沢・農業

「おれは花が好きだ」と蘭栽培に命をかけたように決心。親や兄弟の猛反対を押し切り、生まれたばかりの長男を連れ、妻と共に千葉県に移住した。小高い丘の草原に十坪ほどのバラックを自分で組み立て、畳の代りに古いダンボールやゴザを敷いて、無一文の生活がはじまった。近くの農家の農作業を手伝っては野菜をもらいながら食いつなぎ、花作りの勉強に専心した。その間、九州各地の原生林を歩きまわる。エビネ蘭の自生地が山林開発によって枯死してゆく惨状を目にした時から、

この素朴で深山に人目を避けるかのようにつつましく咲くエビネ、日本の自然環境が育ててきたこの可憐なエビネを、おれの手で守り育ててやろうと決心したのである。枯死寸前のエビネを、一本一本ていねいに掘り起こして持ち帰ったあの頃が懐しい。最近採集した思い出多い山に行つて見たが、環境が変わり、エビネは一本も見当たらない。エビネを愛して一番嬉しいことは、全国に花で知り合った友がたくさん出来、毎日が楽しい。十月一日には、奈良・薬師寺の庭にも数千株植えた。全国のエビネ愛好家を喜ばせる日を楽しみに、また一人でも多く花を愛する人が生まれることを願っている。

肱川をきれいにする協議会、から

県下最大の河川であり、長浜町民の上水道水源である肱川は、年々汚染が進んでいるため、さる三月県から「肱川をきれいにする計画」が発表されました。この県が策定した肱川をきれいにする計画は昭和五十五年度から昭和五十九年度までの五年計画で肱川の環境基準を達成維持することを目標にしており、特に汚染が深刻で全測点的で環境基準が達成されていない大腸菌の削減を図り、また生物化学的酸素要求量(BOD)の負荷量についても一日当り

〇・三トン減らすことを目標にしています。

県の調査によれば、大腸菌汚染の主な原因は八〇％が生活系、二〇％が畜産系であるとしています。この肱川をきれいにする計画を受けて流域十一か市町村に

「肱川をきれいにする協議会」が発足し、第二回の会合を開いて当町からは二宮町長、住民代表として明間区長会長が出席し、二宮町長はこの協議会の副会長に選任されました。この協議会の発足により肱川流域の各行政機関および住民が一体となって肱川の浄化に本格的に取り組むことになりました。浄化のための今年度の重点目標および実施計画として次のように決めています。

①し尿浄化槽対策として、し尿浄化槽の維持管理、特に減菌管理の周知徹底を図る。

②畜産排水対策としては、牛、豚のフン尿の堆肥化や土壌還元を図る。

③河川の富栄養化防止対策として、粉せっけん、無リン洗剤、合成洗剤の適正使用の推進を図る。

④住民活動の推進として、清掃活動などに参加してもらうことにより、家庭から生ずるゴミで河川をよごさないよう意識の向上につとめる。

⑤家庭雑排水の浄化対策として家庭用雑排水中の固形物を取り除く運動を進める。

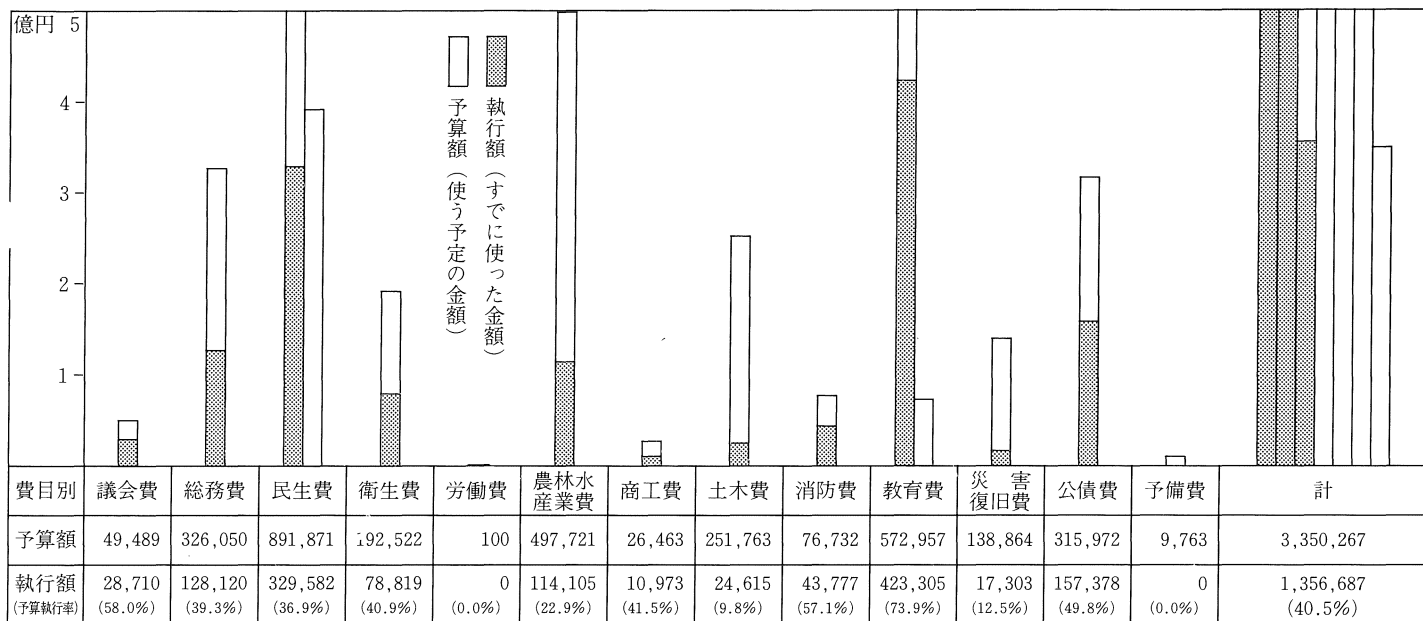
この決定を受けて町も住民の皆さんのご協力を得てこの計画を推進させてまいりますのでよろしくお願ひ致します。

現在長浜町の財政

会計

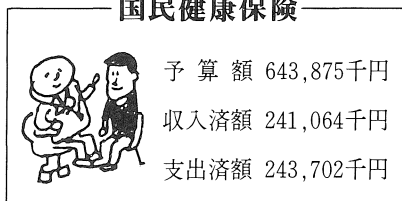
歳出(使うお金)

(単位：千円)

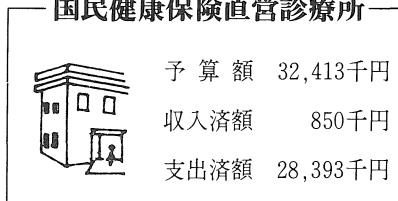


特別会計

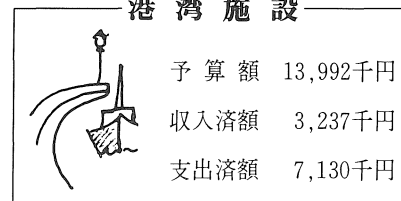
国民健康保険



国民健康保険直営診療所



港湾施設

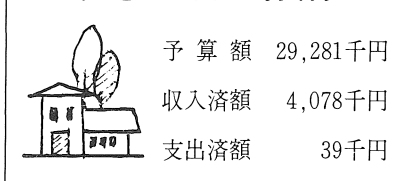


税別収入状況

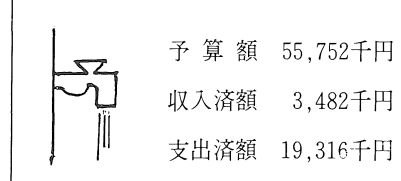
(単位：千円)

税種	予算額	収入済額
町民税	111,351	70,973
固定資産税	121,076	65,530
交付金及び納付金	9,278	5,241
軽自動車税	7,481	7,659
たばこ消費税	31,200	16,555
電気税	15,600	11,285
木材取引税	150	0
特別土地保有税	4,494	5,375
計	300,630	182,618

住宅新築資金等貸付



簡易水道



水道事業会計

収益	22,183千円
費用	21,934千円

工業用水道事業

収益	3,965千円
費用	6,171千円

財政状況の公表

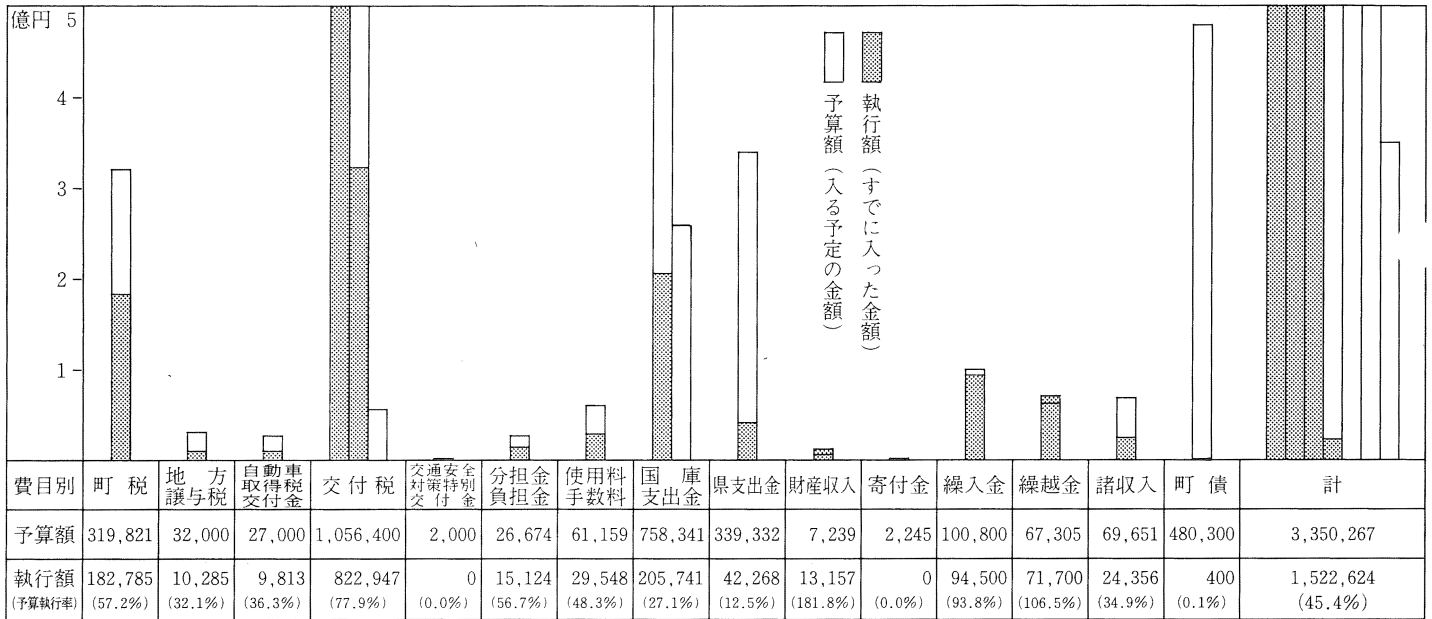
長浜町の財政事情の作成および公表に関する条例により昭和55年度9月末現在の財政を公表します。

昭和55年10月 長浜町長 二宮重憲

昭和55年度9月末

一般

(単位：千円) 歳入 (はいるお金)



秋の全国火災予防運動
11月26日～12月2日

▽大洲地区広域消防事務組合は十月一日付けで次の異動を行っています。長浜支署の消防士西山恵吉、藤沢光教が大洲消防署へ、大洲消防署の消防士井上稔、西平好孝が長浜支署へ。

人事異動

▽九月一日付けで水道課工務係長草川勝義が一身上の都合で退職しています。
▽十月一日付けで振興課商工係長下田健三が水道課工務係長、振興課書記田中宏幸が商工係長に昇格異動しています。

今回の補正は、沖浦の中学校跡地に建設するコミュニケーションセンターの建設事業費がおもなものです。昭和五十五年に行う出海漁港局部改良工事を三千九百七十万円、榊生の株式会社清水建設と請負契約を結ぶことが承認されました。

議会短信

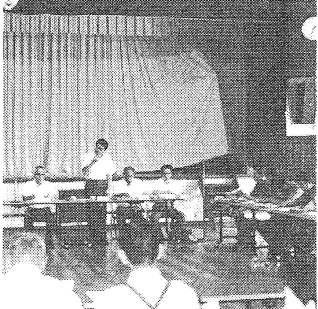
この議会で審議され、可決されたことの概要は次の通り。
一般会計に今回、六千四百四十万円が補正され、同会計予算総額は三十三億二千八百五十五千円となりました。
長浜町議会第四回臨時議会が、九月十九日に開かれました。

コミュニケーションセンター建設事業費など補正

明るい町づくりをめざして「警察と語る会」開催される

九月十六日午後一時から体育館において「警察と語る会」が開催されました。この会は、警察と住民との交流により警察を理解し、率直な意見を交換して一層の親密感と連帯感を養い相互協力して明るく住みよい町づくりを展開してゆこうというねらいで開催したものです。

主催者の大洲警察署からは川添署長や長浜派出所の光宗所長ら九人、町からは三十三人が参加しました。開会にあたり町長のあいさつにつづいて川添署長が「率直な意見を交換することにより警察を理解していただき、より一層の親密感を」とあいさつ。そのあと交通課長、防犯課長、外勤課長から交通事故や犯罪状況の概要の報告が行われ、続いて警察への意見、要望などを中心とした意見交換を行いました。



町単独での給付は困難 65歳以上の老人に物価手当金を

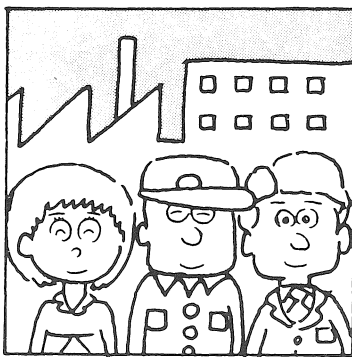
声…65歳以上の町内のお年寄りに長浜町年金の支給又は物価手当金を支給して欲しい。(柴・一町民)

お答え…町では皆さんの奉仕の精神と助け合いの温かい心を軸に、国、県、町三者一体の福祉制度をもって種々なる福祉活動を進めております。

今年度は在宅老人の福祉施設を充実し、健康で生きがいを持ち、楽しく暮らしていただきたいと願い、高齢者コミュニティセンターを新設することにしております。

国においてもぼう大な赤字財政の解消と将来の老人社会対策などについて研究しており、ましてや辺地の町財政は底が浅く、新しい制度を定める場合、県との合議、喜多郡町村会で協議、町議会の可決などを得なければなりません。

従いまして、今のところは郡内町村共に現在の福祉制度による運用のほか望めないと考えますのでご了承いただきたいと思ひます。



勤労感謝の日

声 今月の

この欄は、あなた
の声にお答えする、
あるいは、あなたの
声を紹介するペー
ジです。直接おたず
ねがあったこと、町
の中でふと耳にふれ
たあなたの「声」も
スクープしています。お互い生活をして
いるといろいろなことがあります。
とくに町のごとでわからないことや
不満ごと、ご意見がありましたら、こ
のページがあることを思い出して頂き、
どうぞご活用ください。



声の箱もご活用ください



声…大洲市の浴場では、毎月15日、65歳以上の老人に対して無料入浴サービスを行っており、長浜町としても町内の65歳以上の老人に対して入浴の割引券を発行してサービスして欲しい。(柴・一町民)

町民全体の福祉の充実を 老人に入浴の無料サービス

お答え…国の福祉政策に関する考え方も大きく変容し、高福祉、高負担論から、老人医療費の一部負担、将来の高齢化社会対策をどうするのかなど論議されております。弱体な町にとっては、行政機構の合理化、歳入、歳出など行財政の見直しを逐次行っております。

老人の入浴料金補助について町村の実態を調査しましたところ、郡内はもとより大洲市においても助成処置はとっていないとの事であります。

現状ではご希望に添うことが困難です。なお、町では高齢化社会に対応する事業として国や県の援助をうけて施設を整備し、総合的に町民全体の福祉の充実を図るべく検討しております。



私の赤ちゃん

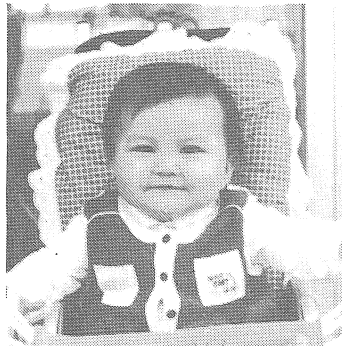
⑤



★赤ちゃんが生まれた時のご主人の第一声は「上等ノ上等ノ」

★名前はどのようなかわれでつけましたか：誰からもかわいがられる美しい女性になつて欲しいと思ひ二人で「映里美」と名付けました。

★出産のときのエピソードは：病院で「今夜くらいに生まれますね」といわれ「陣痛なんてこのくら



戎 映里美ちゃん

(昭和55年2月7日生まれ)

の痛みならたいしなさいなあ」と思つていたらなかなか生まなれず、陣痛が強くなり、翌朝になつてしまひ「お産とは大変だ」とつくづく思ひました。

★子供が生まれてご主人が変つた点は：よその子供に対して興味を示すようになったこと。

か生まなれず、陣痛が強くなり、翌朝になつてしまひ「お産とは大変だ」とつくづく思ひました。★いまどんな草をしますか：八か月で体を前後にふつたり、顔を左右にふつたり、両手を口を持つていき「アバババ」をします。

★つぎの赤ちゃんの計画は：まだ考えていません。★ご主人のパパになつた弁：子供のためによい父親になろうと思つています。★ほんとうは女の子が欲しかったのですか、それとも男の子：健康な子供ならどちらでもいい。

★ご主人の子ばんのうぶりを紹介してください：赤ちゃん言葉で話しかけたり、映里美に微笑

パパ：戎範久さん(長浜) ママ：戎久美子さん

みかけられたら嬉しくてたまらないようです。★どんな子供に育てたいですか：自立心が強く、心のやさしい子供に育てたいと思ひます。★あなた流の育児のし方について：子供に対して神経質にならないように注意していきたくと思ひます。★母乳、それとも人工授乳ですか：現在は離乳食と混合栄養です。

★初めてママになつた実感がわいたのはいつ頃からですか：私をみて笑うようになってから徐々に。

「ゴミ処理」に「協力を」

● ゴミ戦争といわれる昨今ですが、最近ルールを守らない一部の人のために町がよごれたり、迷惑を受けています。ゴミを出す場合は必ず次のことを守ってください。
 ● 区で決められているゴミ収集箇所へ出すようにしてください。
 ● 収集日以外は絶対に出さないでください。

● 残飯等はよく水切りをして、丈夫な袋に入れてください。
 ● 板、庭木等大きくて長い物は短く切ってたばねて出してください。
 ● ビン、カンはビン入れ、カン入りに分けて入れてください。



そろそろ、こたつやストーブの必要な時期になりました。最近では、断熱材や二重サッシなどを取り入れて、暖房効果を上げておられる家庭も多くなっています。寒さというのは典型的なストレスですから、体の弱いお年寄りや赤ちゃん、高血圧症や心臓病など病気のある人には大敵です。このような方

のいる家庭では、部屋全体を暖めるような方法をとって下さい。極端な例では、寝室が寒いと寝たまま脳出血や脳こうそくをおこしたりする人がいるといわれます。そのほか、婦

**温湿度計を
備えよう**

うことを女性ではよく体験します。快適な室温は一七〜二〇度C、湿度六〇％ぐらいですが、最低線として気温が一〇度を割ったら暖房を入れ、二〇度を越えないように調節するとよいでしょう。体を感じる温度(感覚温度)では、湿度

人によくみられる冷え症も問題になります。冷え症は体の特有な部分が局部的に冷たく感じる場合を指しますが、日本の婦人では約半数がこの症状を訴えているといわれています。暖房を入れると顔はほてる程暖かいのに、足や腰は寒いとい

や空気の流れによって寒く感じたりしますから、家庭に一個、できれば主な部屋に一個は温湿度計を備えてほしいものです。温風暖房など対流型の暖房でない場合は、どうしても天井付近と足もととでは温度差ができます。台所では一〇度以上の開きも出るそうです。室温を均一にするために、扇風機を使うのも一つの方法だと思えます。また、住宅構造が気密化しています。ガスや石油ストーブなどを使用する際は換気に加え、換気不良や不完全燃焼で一酸化炭素中毒にならないようにしましょう。(保健婦・原間)

「ヘルスアイ」は「健康の目」

ごみ収集区及び時間表

(昭和55年4月1日現在)

収集曜日	収集区域	収集時間
月・木	12区・14区・16区・24区・44区	8:00~
	1区・2区・3区・4区・5区・6区 7区・8区・9区・10区・11区	9:00~
	15区・17区・23区・44区の一部	10:00~
	6区・7区・8区	11:00~
	沖浦地区 (52区~57区)	13:00~
	今坊地区 (海岸沿い) 黒田地区 (月曜日のみ)	13:30~
火・金	18区・19区・20区・21区・45区 50区 (踏切付近) 50区	8:00~
	13区・25区・26区・27区・28区	9:00~
	32区・33区・34区・37区	10:00~
	29区・30区・31区 須沢・櫛生・出海地区	10:40~ 13:10~
水・土	22区・35区・36区・38区・39区 45区・46区・47区	8:00~
	小浦地区 (団地含む) 51区	9:30~
	白滝・柴地区 (県道沿い)	10:30~
	下須戒・豊茂地区 (県道沿い) 上老松地区 (県道沿い)	12:30~ 13:20~

**出石寺・磯崎線の
伊予鉄バス路線変更**

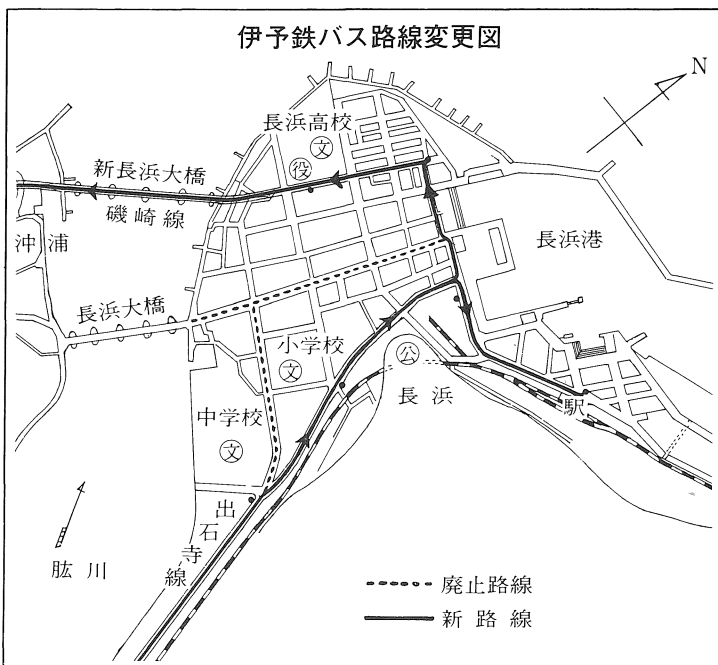
本町商店街の運行を廃止

昭和五十三年三月九日、本町商店街地区住民の商店街運行存続要望が強いため、伊予鉄道株式会社に対して陳情しましたところ、格別の配慮により、磯崎線、出石寺線ともに本町商店街を運行されていることは、ご存じのとおりです。しかしながら、ワンマンバスになった場合や、運行上支障がある場合は、本町商店街経由によるバスの運行が廃止されることになった。

新しい路線は、磯崎線が長浜駅前、伊予鉄長浜出張所、新長浜大橋経由で、出石寺線は、長浜駅前、長浜農協前、長浜小学校前と、それぞれ路線の変更がなされます。

ておりました。
 今回伊予鉄バスが、磯崎線、出石寺線ともに、ワンマンバスに変更されることになり、十一月一日から本町商店街経由運行が廃止となります。

伊予鉄バス路線変更図



ルポ・学校めぐり

白山園運動会

地域交流事業

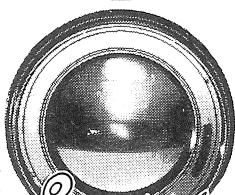


十月八日、白滝保育所で白山園主催の運動会を開催。これは地域交流事業の一環として、老人ホーム、白寿会、丸山会の老人クラブのお年寄りが参加して親睦を深めるのが目的で今年が六回目。

PTA研究大会

豊茂小学校

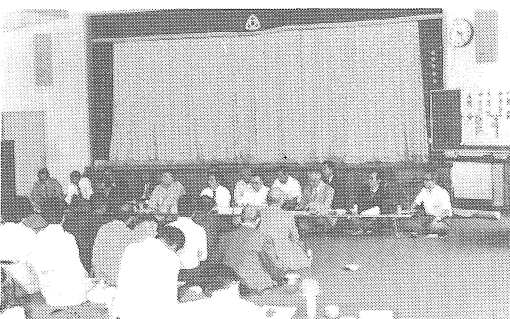
九月二十六日、豊茂小学校で町PTA研究大会が開催され、およそ百二十人が参加。「地域住民の倫理観の確立、健全な家庭づくり」を研究テーマとし、また「望ましい家庭教育のあり方」と題して神山諦仁任職の講演があった。



お茶の間懇談会

～豊茂地区～

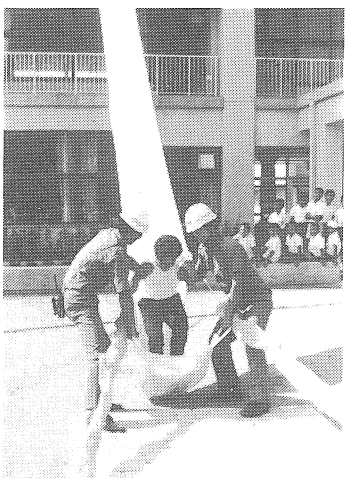
九月二十五日午後一時から、豊茂公民館で県主催によるお茶の間懇談会が開催され、県からは綿岡八幡浜地方局長ら十六人、町から二宮町長ら六人が出席し、地元からは二十八人が参加して活発な意見交換が行われた。



消火・避難訓練

長浜小学校

九月十七日長浜小学校では、消防署の署員を招いて新校舎で初めての消火・避難訓練を行った。全校児童五百二十人がベルの合図でいっせいに校庭へ避難。その間二分四十五秒。消火器の使い方と二階、三階からの避難袋を使つての訓練。



学校めぐり ⑤

豊茂小学校

沿革史によれば「明治八年三月神山小学校として創立、生徒数三十四名、校下有志の土蔵を仮校舎として教育を始める」とある。明治十七年に校舎が建築され、二十年豊茂簡易小学校と改名、生徒数七十二名、ようやく近代的な学校になったようである。

以来七回校名を変更し、また校舎も四十二年隣接地に新築された。現在位置に移転したのは昭和十三年で、現在の普通教棟は、三十四年中学校として建てられたものである。生徒数は二十一年三百十三名を最高に、現在六十二名の小規模校である。

校舎は古く、今ではめづらしいたたずまいである。大和川のせせらぎが聞かれ、桜の茂る静かな谷あいにある。郷土室の民俗資料が豊茂の歴史を伝え、戦死者四十一柱の石碑の写真が、豊茂の歴史を語っている。泰然自若とした緑の山々、両側に点在する家々、他地域に見られない立派な家構え、「よそに後れをとるな」と住民の意気盛んな中で、子供たちは育っている。溫和で伸び伸びと、実直で勤勉、素直で



ねばり強い。人柄のよい子供たちである。がその裏がえしは欠点にもなっている。農村型のじみな子供である。
教員八名、児童六十二名の学校では「個に徹し、一人一人を大切にしたいゆき届いた教育」を合言葉にしている。
校訓「強く」「正しく」「明るく」。それをめざし自分で考え、自分で判断できる、たくましい行動力を持ち、豊茂の心を持った子どもを育てることに努めている。
スポーツ少年団を結成し、体力と気力を養う。図書を充実し、知識を深め、考える力と創造力を養う。この二本柱を支えとして、自分の未来を切り開く気力と、豊茂の子であると同時に、どこにでも通用する子供になってくれることを志向し、毎日を営んでいる。

表彰

表彰***

高田さんら
百六十八人

第13回社会福祉大会

次の方々は社会福祉活動に功勞があつたことにより、九月十八日長浜町体育館で開催された第十三回長浜町社会福祉大会の席上、二宮町長、久保社会福祉協議会長から表彰、感謝状を贈呈されました。

町長表彰

- 【社会福祉功勞者】高田軍治郎(櫛生) 山口久雄(白滝) 矢野元ヒデ子(長浜)
- 【第二十二回健康優良老人】熊野熊雄(長浜) 井上茂雄、山下玉市(以上黒田) 寺坂アキ子(櫛生) 大西金夫(大和) 久保千穂(豊茂)
- 【第二十二回健康優良老人】鶴崎鹿一(長浜) 水口テル子、藤田源四郎(以上須沢) 西川シカヨ、小西徳次郎(以上出海) 中見登、矢野ユキ(以上大和) 谷本満(豊茂) 久保田芳枝、曾根栄(以上白滝) 岡部誠道(戒川)

町長感謝状

- 【献血運動功勞者】◎三十回以上 眞鍋悦子、山本太(以上長浜) 波多野進(櫛生) 上満治雄(白滝) ◎三回以上 鎌田映子、石村恭一、大橋京子、熊野幸枝、上田良子、山口広見、石住とし子、戎範久(以上長浜) 明智千代、久保辰男、二

宮博(以上沖浦) 宮田猛義、矢野上清子(以上今坊) 山本恵美子、清水康則、松本雄二郎、櫛筒昌子(以上櫛生) 和田千鶴(出海) 村上吉久、徳永美代子、高左楨、小林吉安、小林保広、小林安江、白石裕子(以上須戒) 菊地孝嗣(穂積) 門田一二、別宮久夫、富永アサ子、永木貴代美(以上白滝) 後藤隆悟(戒川) 清水俊三(柴) 金本義久(大洲市) 久保香代子(双海町)

【昭和54年度健康優良家庭】山田フサ子、登尾サエコ、金平鴻喜、村上シゲル、山元萬吉、竹内京枝、梶岡キクコ、児玉英雄、高菊枝、市川寿美子、二宮留夫、相原真喜栄、藤本勝彦、松原保博、平井キヨコ、山本節夫、草本健三、辻信子、河野正子、上田笹一、友澤梅代、田中勝一、山田峰広、竹内重市、谷浦兼松(以上長浜) 武田登、堀井茂弥(以上黒田) 奥田ハルヨ、川上茂広、西山昭二郎、二宮シヅコ、藤本増男、西村鈴満、久保起子、竹内福美(以上沖浦) 玉川政重、大井義春(以上今坊) 村上佳明、中村ミスギ、榎田イセ、高橋ヨシコ、泉原満寿美(以上櫛生) 鈴木佳照、渡辺サキエ、浜川太郎、浦田幸弘(以上出海) 谷口武男、萬代清則、菊地定夫、岩田重子、森岡種雄、山本達利、山本政男、河野重吉、二宮理(以上須戒) 松岡兼次、菊地金生(以上上老松) 山口満男、山本喜三郎、松田ユキミ、神西陸馬、菊地別、吉本ヨシエ、西村ユキエ、清水満信(以上豊茂) 平井勘芳、久保一広、門田勝子、二四岡正則、清水一郎、瀧川勇(以上白滝) 石川勝春、久保

田惣衛、山本吉三郎(以上戒川) 藤本亀雄、窪久茂、大野倉義、谷瀨岩太郎、坂井コズエ(以上柴)

社会福祉協議会長表彰

【社会福祉事業功勞者】尾崎幸子、谷田利枝、井上和子、高橋富江(以上長浜) 老人クラブ白滝丸山会、日ノ浦子供会、山本修、渡壁美佐子、西岡未栄(以上長浜中一年) 米田千春(出海中一年)

町長および社会福祉協議会長感謝状

【社会福祉事業寄付功勞者】西本シズコ(長浜) 山本辰雄、大本昭裕、菊地嘉彦(以上豊茂) 永木喜代美、森川鹿雄、菊地春好(以上白滝) 菊地忠次、奥田健市(以上沖浦) 泉田幸雄(下須戒) 浦田定(出海) 長浜町連合青年団

後藤和男さん

奥村篤則さん

公民館活動で

白滝公民館長の後藤和男さん(四)と青島公民館長の奥村篤則さん(六)は、多年にわたり優良公民館役員として務められた功績により七月十七日河辺村で開催された喜多郡公民館役職員研修会の席上、大森昭生郡公民館連絡協議会会長から表彰されました。

光宗敏派出所長

交通事故防止に功績

光宗敏長浜警察官派出所長は、

交通事故防止をめざして、交通安全の推進、組織の育成発展に多大な功績があつたことにより、九月十日交通安全推進協議会の席上、二宮重憲同協議会会長から感謝状を授与されました。

長浜町交通安全推進協議会

交通安全運動に功績

長浜町交通安全推進協議会は、交通安全の重要性をよく認識し、町民と一体となつて交通安全運動を積極的に推進したことにより、九月六日、川添孝雄大洲警察署長から感謝状を授与されました。

国鉄 踏切事故防止

例年、寒くなると踏切事故が多くなります。自動車の窓を締めきり、ガラスもくもりがちで、踏切での安全確認がおろそかになります。事故をおこさないためには、いつでも次の踏切安全通行のルールをしっかり守ってください。

●踏切での一時停止、左右の安全確認。
●踏切警報機が鳴り出したら、絶対に踏切内に入らない。
●踏切でのエンストや落輪をしないよう、自動車の点検、運転取り扱い面で十分気をつける。

●万一、しゃ断棒でとじ込めになったときは、そのまましゃ断棒を自動車で押し脱出する。

●踏切内で動けなくなったときは、一番先に列車を止める手配をする。

行政相談のすすめ

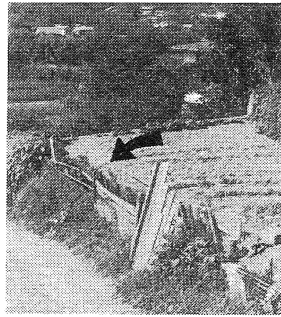
★こういう方はいらつしやいませんか。
役所の仕事についてテキパキやってみられない。納得できない。どうしてよいかわからない。こうしてほしいなど役所に対する苦情や、相談や意見があるがどうも関係のある役所には申し出にくいとか、どこへ申し出たらよいかわからないという方は気軽に地元の行政相談委員が愛媛行政監察局にお申し出ください。取り扱いは無料です。★こういうものを扱います。

役所の仕事にはいろいろありますが、行政相談で扱うのは国の役所の仕事をはじめとして、国鉄、公団などのように国から特別の監督をうけている法人の仕事、あるいは、県や市町村などの仕事のうちで、国から任せられたり、補助金をうけたりして行っている仕事についての苦情などを扱います。

★行政相談委員へ申し出られる方は、行政相談委員は、民間の有識者の中から行政管理庁長官が委嘱しているもので、全国の市町村に原則として一人づつ置かれています。行政相談委員は、申し出られた方々の相談相手となって手続きを教えたり、相談の内容を役所へ連絡して解決を促進するようになっています。長浜町の行政相談委員は長浜の宮本幹之進さんです。

長浜嵐

「憎まれっ子世にはびこる」という諺がある。「はびこる」は間違いで、昔のいろはカルタには「憎まれっ子世にはばかる」とあった。「はばかる」も語尾の活用が間違いで、正しくは「憎まれっ子世にはばからる」でなければならぬ▲はばか(憚)らるとは現在あまり使われないが、はばかりながら、はばかりさま、はばかりありてとか使われ、使所のことを「はばかり」と言い忌み嫌ってこれを避けるという意味がある。憎まれっ子は嫌われて世間から敬遠されるのである▲ところで最近ソ連が世界の憎まれっ子になってはばかれる様子がある。日本人の意識調査でも80パーセント以上がはばかっているようである。では日本はどうか、日本も自動車を始め貿易経済の面で欧米各国を始め世界各国からはばかれるふしがある。エコノミックアニマルという言葉は外国人でなく実は日本の言論人が発明した言葉だそうだが、日本人自身ではばかっているのだから、外国からはばかれるのも当然だろう▲憎まれっ子は、やっつけられないからはばかれるのでまことに胸くその悪い存在だ。お互い我々はどうなのだろう、憎まれっ子であるかないか秋の夜長にちと腰をすえてゆっくと吟味して見てはどうか。



台を喜多灘小学校へ。
○長浜三区の尾崎起美代さん(六五)：図書「私の日本憲法論」を中央公民館図書室へ。
○第百二十五区代表者森議さん：白滝小野地蔵前にある土地約二十四平方メートルを町へ。これは町道拡張用地としてあてるもの。

ありがとうございました

○今坊五十九区の中島千代子さん(五五)マハピアノ一

寄付

住所 保護者氏名 続柄 児名
今坊 松岡 憲二 二男 幸男
下須戒 藤岡 周二 長男 一平
柴 山下 友和 二女 雅恵
黒田 矢野 晃 長男 慶一
下須戒 矢野 忠篤 長男 智規
沖浦 稲田 保博 長女 早苗
長浜 渡邊 敏則 三女 愛

お誕生おめでとう!!

住所 氏名 婚姻届時年齢
長浜 明関 さえ子 (二二八)
宮崎 田原 さえ子 (二二八)
川内 東山 孝子 (二二五)
長浜 上田 喜久雄 (二二八)
五十崎 森岡 壽美子 (二二五)
白滝 上野 栄美子 (二二四)
豊茂 神野 喜美子 (二二四)



結婚

9月長浜町役場届出分(敬称略)



9月のトップは 明関晃・さえ子さんのカップル

省エネルギーの日 毎月一日は

住所 氏名 死亡時年齢
長浜 藤本 専助 (七三)
長浜 水口 民藏 (八〇)
長浜 浅田 マチエ (七五)
長浜 菊地 ラシマ (九一)
沖浦 奥田 千歳 (四六)
白滝 白石 坂衛 (八九)
上老松 城本 繁雄 (八五)
柴 大野 キンエ (八三)
長浜 米澤 ハヤエ (八七)
長浜 川井 トキエ (七七)

おくやみ

下須戒 中上 和夫 長女 理恵
柳生 桑野 公志 長女 幸子
沖浦 高橋 達志 長女 瑠里
出須戒 村上 信平 二男 秀平
柴 垣内 岩光 二女 佳史
下須戒 上 茂 長女 純子
沖浦 山戸 一三 長男 尚美
長浜 永田 春芳 長男 祥也
長浜 安田 克伸 長女 知沙

地域別人口・世帯数 (10月1日現在)

大字	人口			世帯(戸)
	計(人)	男(人)	女(人)	
仁久	326	167	159	113
長浜	3,432	1,605	1,827	1,117
青島	128	58	70	62
黒田	447	220	227	118
沖浦	1,381	676	705	393
今坊	719	349	370	186
柳生	965	441	524	283
須沢	206	100	106	57
出海	875	421	454	269
下須戒	969	475	494	271
穂積	128	63	65	35
上老松	334	154	180	91
豊茂	833	388	445	230
白滝	1,087	504	583	358
戒川	339	169	170	96
大越	65	34	31	16
柴	744	365	379	204
合計	12,978	6,189	6,789	3,899



電電コーナー

電話のエチケット (その1)

●まちがい電話 かけて損かかって迷惑 かけて損かける前に電話番号を確かめて 伊予長浜電報電話局

編集後記

今年には五年毎に行われる国勢調査の年でもありました。毎年恒例の各地区別の人口・世帯数をご紹介します。十年前と比べれば、千六百六十九人減っています。年々、過疎化が進んでいくようですが、明るい、活気のある町づくりのための良い方法はないものでしょうか。

あなたです。火事を出すのも防ぐのも十一月二十六日から秋の火災予防運動が始まります。一人ひとりが気をつけて、特にお年寄りや幼児を守ってあげたいものです。

◆ 広報紙に関する皆さんのご意見をお待ちしています。